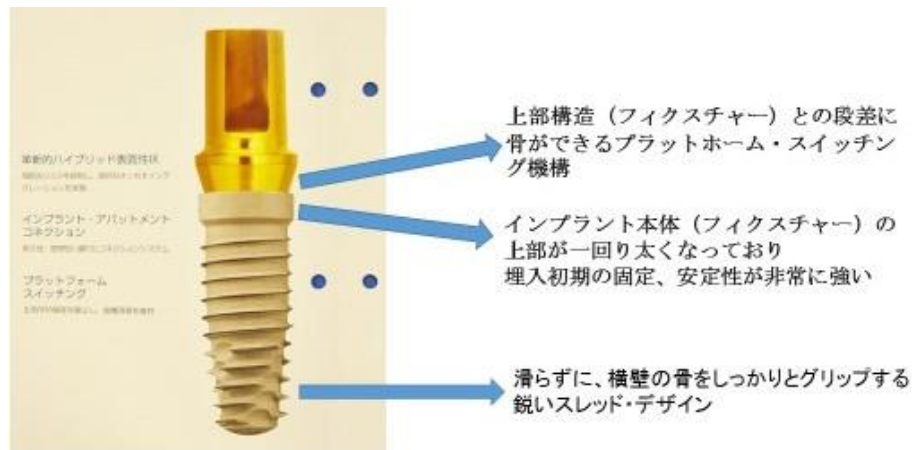
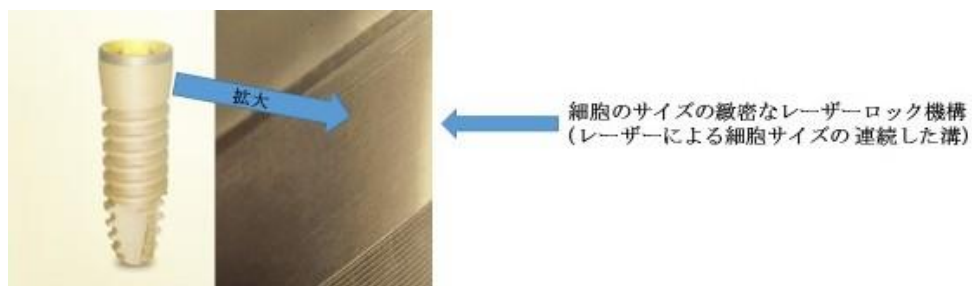


インプラント・テクノロジー満載のアメリカ製インプラント



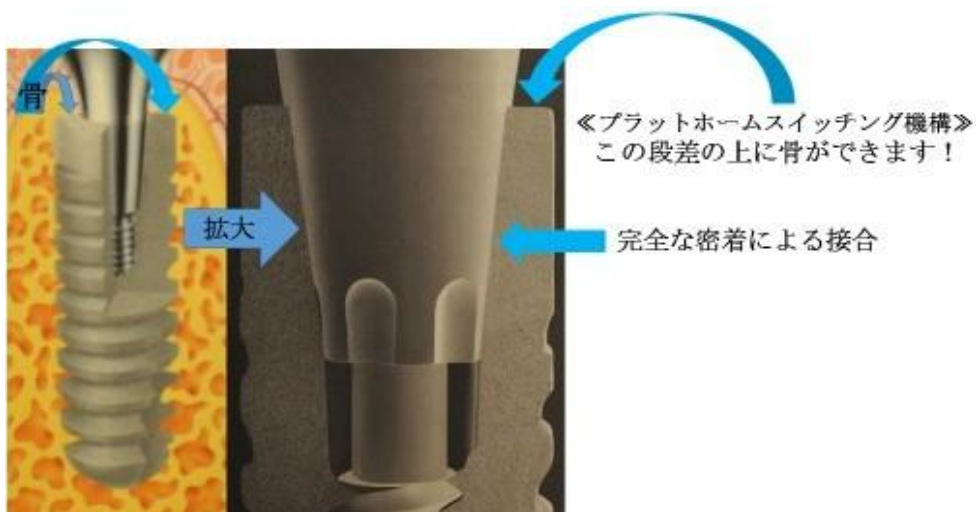
骨内に埋入されるインプラント本体（フィクスチャー）の上部が一回り太くなっており、埋入初期の固定、安定性が非常に強いインプラントです。また、上部構造（フィクスチャー）との段差に骨ができる機構（プラットフォーム・スイッチング機構）と、**インプラント周囲炎**になりにくい表面構造をもち、**骨との相性が非常に優れている**インプラントです。

東京審美会では、抜歯と同時にインプラントを埋入する場合に用いています。



〈歯肉とも結合するレーザーロック機構を備えたアメリカ製インプラント〉

骨とインプラントとの結合（オッセオインテグレーション）はもちろん、**歯肉とインプラントも結合させ、長期にわたる組織の安定を図るというコンセプトを持つ世界唯一のインプラント**です。歯肉とインプラントを結合させるために、細胞のサイズの緻密なレーザーロック機構（レーザーにより作られた細胞のサイズの連続した溝）を持っています。強度の強いチタン合金製です。



〈インプラント本体と上部構造（アバットメント）が摩擦力で緊密に接合し、骨吸収を防ぐ段差機構（プラットフォーム・スイッチング機構）を持つドイツ製インプラント〉

独特の形状を持ち、インプラントとアバットメントは**完全な密着による摩擦力で強固に接合しているインプラント**です。インプラント本体（フィクスチャー）と、くびれた上部構造（アバットメント）との、段差部分に骨が乗り（左上図参照）、**骨吸収を防ぐ構造（プラットフォーム・スイッチング）**をもっています。東京審美会では、総入れ歯の患者さまがインプラントを希望される時に用いています。

世界的シェアを誇るスイス製インプラント



世界シェアでトップクラスを誇り、生体適合性のある純チタン（グレード4）製と、チタン・ジルコニウム合金製（Roxolid）のご用意があります。Roxolidでは、表面が親水性のため、インプラントと骨との接触率が高まり、より迅速な骨結合（オッセオインテグレーション）とより多くの骨添加を確保できます。インプラントのエビデンスに於いても世界トップクラスを誇る信頼性の高いインプラントです。